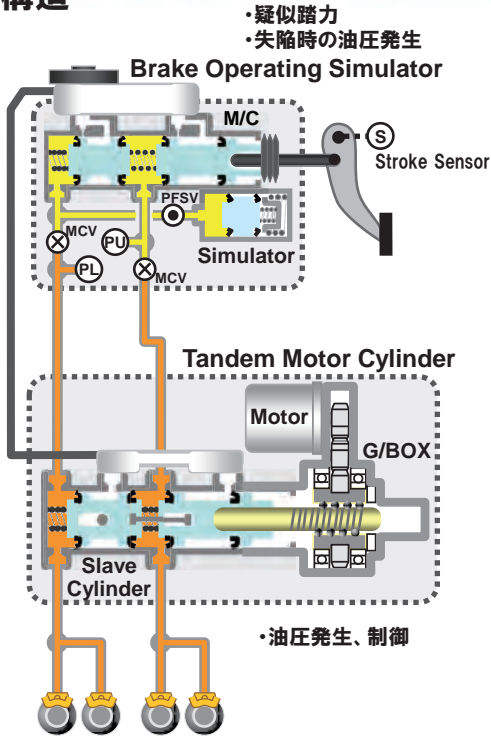


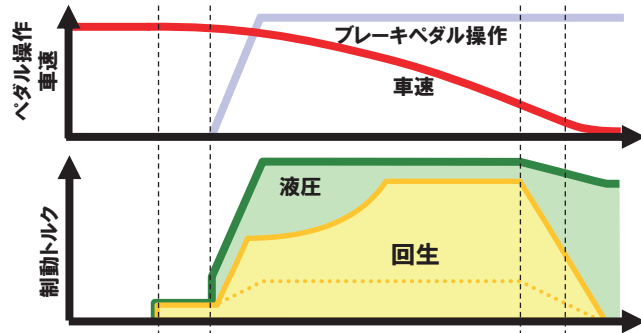
電気を賢く使う – 電動サーボブレーキシステム

構造

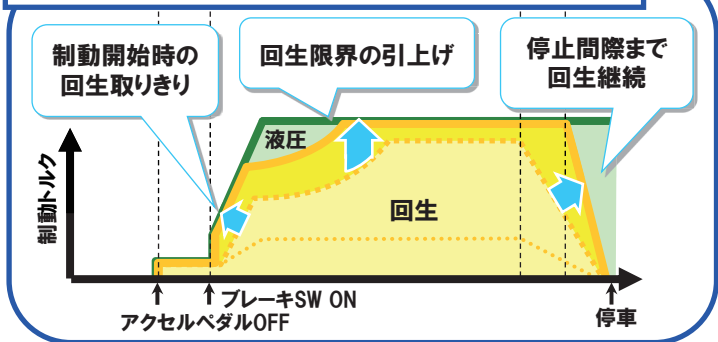


効果

◆従来システム (油圧ブースター) の回生協調



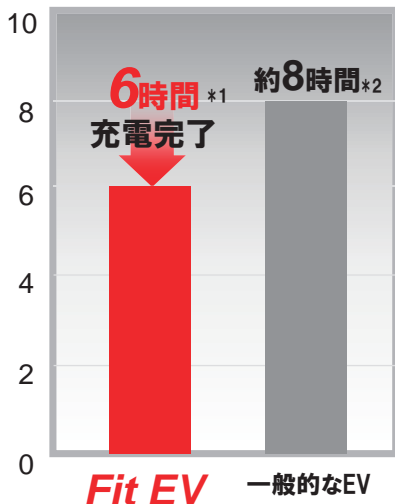
◆新システム (電動サーボブレーキ) の回生協調制御



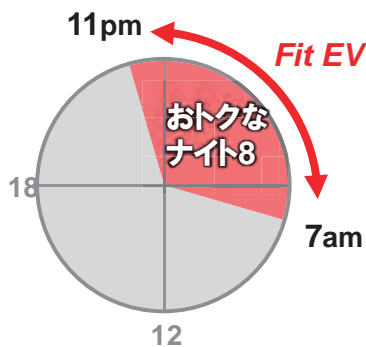
電動パワートレインとの高精度なブレーキ協調制御により、減速回生回収率を向上

時間を賢く使う – 充電時間

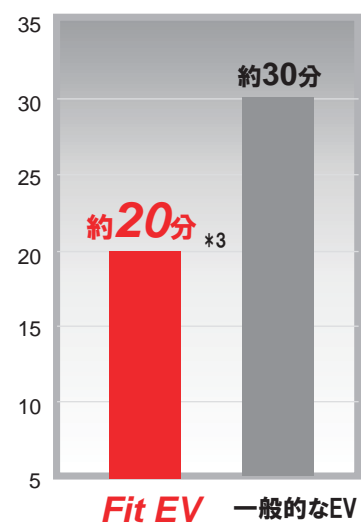
普通充電 充電時間 (200V / 15A)



電気料金時間区分 (東京電力)



急速充電 充電時間 (CHAdeMO)

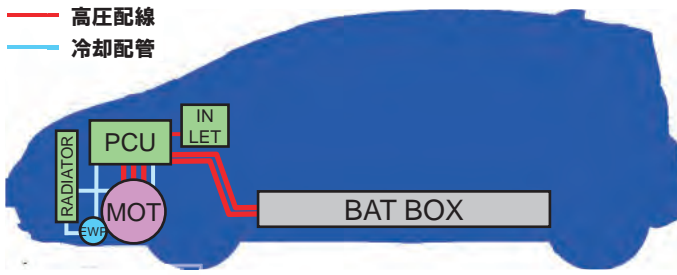


*1 雰囲気25℃で残量警告灯点灯 (SOC15%) ~ 満充電まで充電する場合の実測値
*2 A車は残量警告灯点灯 (SOC約17%) ~ 満充電まで充電する場合のカタログ値

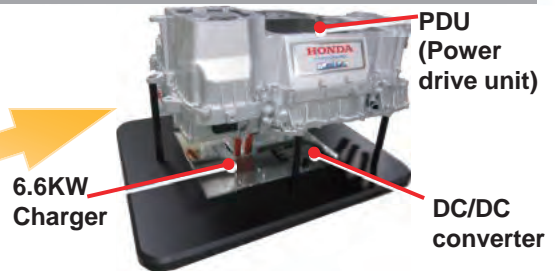
*3 雰囲気25℃で残量警告灯点灯 (SOC15% ~ 80%まで充電する場合の実測値)

夜間など電気料金が低い時間帯を有効に活用でき、経済的で賢い充電が可能

電気を買く使う モータールーム レイアウト



- 同軸型Motor & Gear Boxと一体型のPCUによって、ドライブトレインはモータールームに集中レイアウト
- PCUに機能部品を集約することでケース/配線/配管等を最小化重量・コストの低減に寄与



	FIT EV
PDU	○
Charger	3.3kW
急速充電ポート	○
DCDCコンバータ	○
Motor ECU	○

時間を買く使う 充電リッドシステム



充電リッド照明、動作表示



リッド内照明 (LED)

充電コネクタ接続でグリーンランプ点灯
充電開始にてグリーンランプ点滅

リッドオープナー

毎日の使い勝手に配慮



急速充電用 普通充電用

・降車時にドアハンドルと一連の操作
・ドアを開ければすぐに手が届く位置

車両の内/外からドアロックに関係なく
チャージリッド開閉可能

時間を賢く使う EV通信システム

双方向リモコン



① 車両状態確認

- ・バッテリー残量
- ・充電状態
- ・車内温度
- ・エアコン状態

② 充電ON/OFF

③ エアコンON/OFF

近接操作
(クイックレスポンス)

テレマティクス(スマートフォンアプリ)



バッテリー残量 /
航続可能距離表示

プラグ非接続

充電プラグの
接続状態表示

充電
ON/OFFボタン

タイマー設定
ボタン

情報更新ボタン

エアコンの
稼働状態表示

車室内温度表示

エアコン
ON/OFFボタン

詳細情報表示

操作履歴
ボタン

遠隔操作
(快適・多機能)

まとめ

- ・ Hondaは、モビリティの低炭素化を目指し、電動化技術の拡大を進める為シティコミューター“FIT EV”を開発、2012年夏より販売を開始。
- ・ “FIT EV”の電動パワートレインは、同軸構造によるコンパクトさと92kWの高出力モーターで、“クラスを超越した走り”を両立。
- ・ 世界最高水準の電費性能 106Wh/kmと、20kWhのバッテリーによって実用的な航続距離を確保。さらに、ECONモードや優れたバッテリーマネジメントによって、電気を賢く使う事が可能。
- ・ EV双方向リモコンやスマートフォンを使って、充電や空調の遠隔操作や情報通信が可能。
- ・ 今後もHondaは電動車両の普及により「自由な移動の喜び」と「豊かで持続可能な社会」の実現に向け進んで参ります。

Hondaの目指すところ

“自由な移動の喜び、と”豊かで持続可能な社会、の実現



EV-neo 車両概要

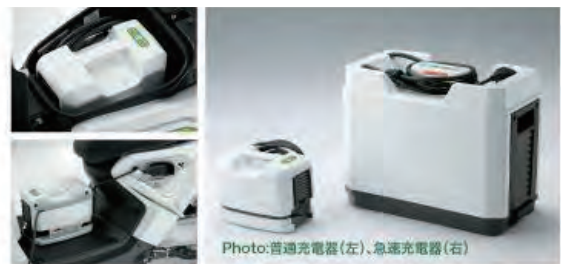


・主要諸元

原動機型式	AF71M
原動機種類	交流同期電動機
定格出力 (kW)	0.58
最高出力 (kW[PS]/rpm)	2.8[3.8]/5,000
最大トルク (N・m[kgf・m]/rpm)	11[1.1]/2,000
メインバッテリー種類	リチウムイオン電池
メインバッテリー電圧/容量	72V-12.6Ah (1HR)
バッテリー充電電源	AC100V (単相) :普通充電器
	AC200V (単相) :急速充電器
一充電走行距離 (km)	34 (30km/h定地走行テスト値)

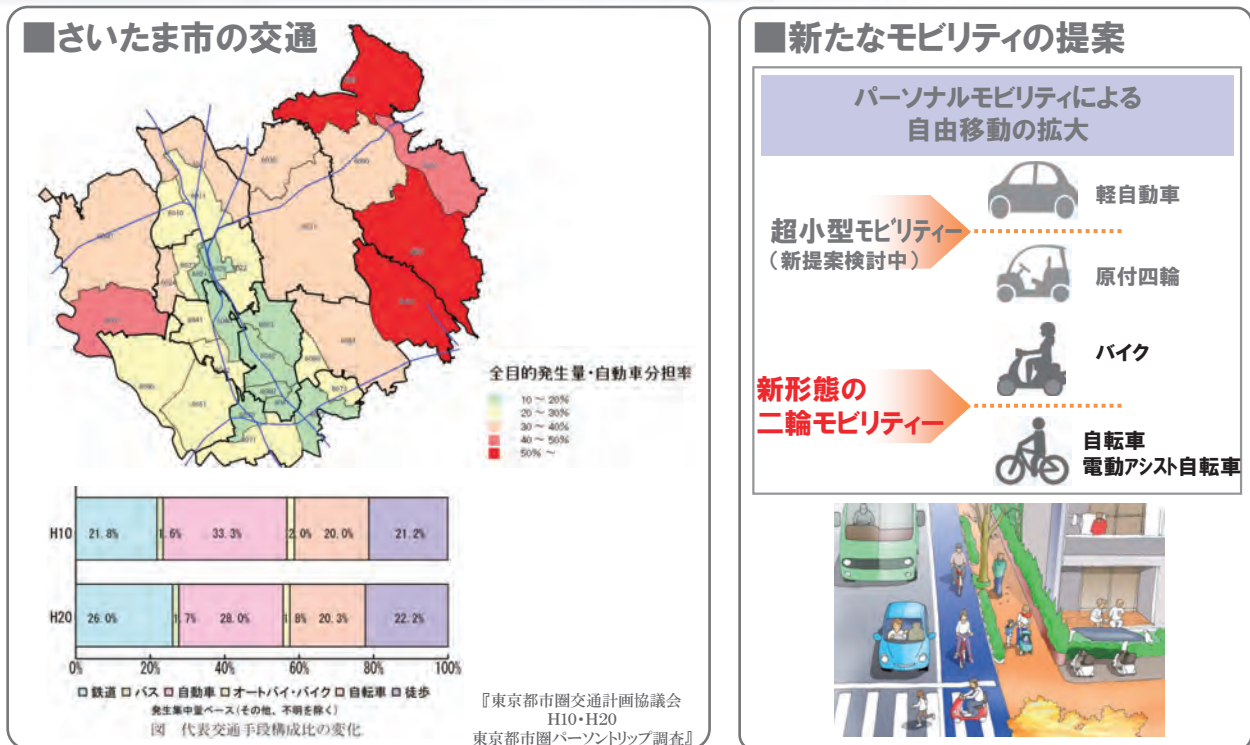
・EV-neoは、企業・個人事業主向けリース販売専用車です

- 静かでクリーン
- 優れた経済性
- 急速充電器なら、わずか30分で満充電
- シート下に収納可能な普通充電器なら約3.5時間で満充電



- 省電力に貢献するオートパワーセーブ・システム
- 信号待ちなどで電力をセーブするヘッドライト自動減光機能

新たな低炭素モビリティの提案にむけて



● 地域特性などの検討から 新しい都市型パーソナル モビリティとして 電動自転車を提案し 求められる機能を予測する (ex.サイズ感と交通容量・環境性能・・・)

実証実験用ベース車両 Kushi 車両概要



- ・Honda中国研究所での現地開発モデル
- ・構成部品はすべて中国部品メーカーから調達
- ・(中国市場の) ニーズに応えた Hondaの品質・安全技術の投入



性能指標	単位	Kushi
最高速度	km/h	<20
完成車重量	kg	39
航続距離(1充電あたり)	km	40
登坂能力	度	5.7
外形寸法	mm	1714×670×964
W/B	mm	1150
タイヤサイズ'(FR/RR 共)		20-1.75
充電電源	V/Hz	220/50
蓄電池		鉛 36V-12Ah
モーター定格出力		DCブラシレス240W

実証実験のテーマにあわせた仕様要望を反映し、実験に供する予定

(案) 速度制御 灯火器類 積載用装備 など

Hondaの目指すところ

“自由な移動の喜び、と”豊かで持続可能な社会、の実現



Hondaの目指すところ

“自由な移動の喜び、と”豊かで持続可能な社会、の実現



Hondaの目指すところ

“自由な移動の喜び、と”豊かで持続可能な社会、の実現



歩行アシスト



装着方法



機器一覧・諸元



筐体フレームサイズ	M(幅340mm)・L(幅380mm)
重量	2.6kg以下(バッテリー含む)
稼働時間	60分以上
バッテリー	リチウムイオン電池、22.2V
ACT	最大トルク4N・m×2軸
使用場所	屋内または屋外(雨天を除く)平地
保管温度範囲	-20℃～55℃
使用温度範囲	0℃～30℃
使用湿度範囲	30%～85%

今後の展開

2013年東京モーターショー出展



第43回
東京モーターショー
2013

SMART MOBILITY CITY 2013 KURUMA NETWORKING

くらしに、社会に、つながるクルマたち

世界初、クルマと社会の明日を体験する
もうひとつのモーターショー開催！



SEKISUI HOUSE

Smart House

TOSHIBA
Leading Innovation

Smart 家電

HONDA
The Power of Dreams

Smart Mobility